

CPD ニュースレター 第12号



平成22年度から学会の正会員に対する「新しい無料サービス」について

農業農村工学会継続教育部

皆様には農業農村の技術分野に関し研鑽を重ねておられますこととお喜び申し上げます。また日頃より当機構の運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて平成14年度から始めた技術者継続教育も、会員数が1万3千名に達しております。このうち学会の正会員は、約5千人を占めており、これ以外の技術者継続教育機構にだけに加入している機構会員の急増とともに、事務処理量も増大しております。このため、かねてより強い要望のある「CPD取得証明書の早期発行」に応えられない状況が続いています。

そこで少しずつでも改善できないかと継続教育部で検討を重ね、教育形態の「自己学習」と「通信教育」の自動登録に関して、さる11月6日開催の第18回機構運営委員会に提案し、下記のとおり承認されました。

また、「通信教育」の評価のアップについては機構評価委員会に諮ることとしております。

今回の改善は学会の正会員各位の技術者倫理に則った研鑽が大前提となります。蛇足ながら申し添えます。

記

1. 学会の正会員への無料サービス

本学会の正会員(前年度の3月31日現在において、学会の正会員であった者)に対しては、「CPD取得一覧表(暫定版)」を4月に無料で交付します。ただし、「CPD取得一覧表(暫定版)」の記載内容については、下記の教育形態のものとし、次のように取り扱います。

〈対象とする教育形態(決定事項)〉

農業農村工学会誌購読による自己学習「x」、通信教育「ac」の2教育形態とします。学会の正会員は、「継続教育記録ノート」によるこの2教育形態の申請が不要で、継続教育部で、これらの自動入力を行います。

2. 通信教育「ac」の評価ポイントの増について(案)

通信教育の評価について、現行では1カ月につき70%正解1CPDポイント、100%正解1.5CPDポ

イントとして評価していますが、所要学習時間などの努力を再評価して、これを平成22年度から次のように引き上げられないかと機構評価委員会と協議中です。

(現行)	(改正案)
1カ月につき70%正解 1CPDポイント	1.5CPDポイント
1カ月につき100%正解 1.5CPDポイント	2CPDポイント

以上の新しいサービスなどは、今後インターネットHPや特別会員、団体会員へのメール便による通知を経て、平成22年4月から開始することを考えています。

(注意事項)

1. この無料サービスを受けるためには、学会の正会員であることが条件です。学会正会員リストと機構会員リストを電子データ同士で照合します。

このため、現時点において正確に照合できる情報が必要となりますので、次の事項について、HPから様式をダウンロードしていただきましてご記載後継続教育部へ、FAX、またはメールで届け出て下さい。

できれば12月末日までに、この手続きを終わらせて下されば幸いです。

【照合に必要な事項】

- ①継続教育機構会員の会員ID
 - ②氏名
 - ③生年月日
 - ④自宅住所(〒番号も必要)
 - ⑤勤務先住所(〒番号も必要)
 - ⑥勤務先名
 - ⑦学会員の会員番号
2. 希望者には、「CPD取得一覧表(暫定版)」に記載された内容を証明する「CPD取得証明書」を4月下旬頃から有料で、発行いたします。
- なお、お申込みは、メールまたは、FAXで受付いたします。詳細は、HPをご覧ください。